

# 涌谷町

## (1) 概要

本町では、市街地と周辺区域445haを対象とした公共下水道事業(污水)により、平成4年から事業を進め、平成11年に供用開始をしました。現在、第6期(307ha、処理人口8,000人)として、平成26年度までに面積で257ha(処理人口6,897人)が完成し、水洗化率は62.8%となっています。平成27年度に宮城県生活排水処理基本構想の見直しにあわせ、当町においても事業計画区域の見直し(276.0ha、処理人口5,800人)をしたことにより、その区域内で事業を進めていきます。

その他の地域については、平成9年度から麓岳中央地区、平成11年度から上郡地区、平成14年度から花勝山地区、平成16年度から生栄巻地区において農業集落排水事業を実施しました。これらの区域以外では、合併処理浄化槽の設置による水洗化を促進しています。

今後は、公共下水道・農業集落排水施設による集合処理区域と合併処理浄化槽による個別処理区域において、利用率(水洗化率)の向上を図るほか、適切な施設の維持管理を行う必要があります。

## (2) 生活排水処理普及率の推移

生活排水処理普及率：H26 62.8%

H37 79.6%

H47 100.0%

## (3) アクションプラン達成のための各事業の取組

### 1) 下水道事業(単独)

平成27年度を整備完了年度として、今後は管渠や処理施設等の維持管理や要望箇所への公共ます設置等を中心に接続率の向上を目指します。

下水道普及率：H26 40.3%

H37 40.3%

H47 40.3%

### 2) 集落排水事業(農集)

適切な運営管理のため、平成28年年度に農集排花勝山地区を公共下水道に統合します。また、公共下水道同様に、今後は管渠や処理施設等の維持管理や要望箇所への公共ます設置等を中心に接続率の向上を目指します。

集落排水普及率：H26 15.5%

H37 15.5%

H47 15.5%

### 3) 合併処理浄化槽整備事業

本町では、個人設置型の浄化槽設置整備事業を行い、町独自の補助金を交付し、合併処理浄化槽普及促進しています。浄化槽未普及人口が多いため普及促進が課題です。

化槽普及率：H26 7.0%

H37 23.8%

H47 44.2%

## (4) 住民との協働

本町では、水洗化の促進を図るため、公共下水道及び農集排事業区域で個人宅の排水設備を施工する場合、宅内排水設備工事補助金制度や融資あっせん制度を設けています。また、町で開催される行事やイベント等の際に下水道展を開催し、水洗化率向上に努めています。今後も水洗化率向上を目指し、PR方法等を検討していきます。